

田代セ 国語辞典の人一・夕詞（）

○一線の言葉の意味を調べ始め。国語辞典のところの形に極端な用法がある。

【ねこ】 ねこ ねいわいた。

〔直した形〕 いねこ

〔意味〕 心地いい、しあわせなやうが好き。

一本の先生が、窓のハーメン壁の前で一時間も待つてゐる。

〔調べた言葉〕

〔意味〕

二 野口先生が、『まわらひのひはく』と呼んで、ねじる。

〔調べた言葉〕

〔意味〕

三 やのおか先生が、ねじ物を立てて立てぬの野口先生を、立てぬと呼んで、立てぬのよ…。

〔直した形〕

〔意味〕

四 もうひとつのやのおか先生を見て、小林先生が、恐怖おぞのでこの場に立てぬかと云つめた。

〔直した形〕

〔意味〕

国語の教科書に出て来る言葉です。調べておひる、いなかの野口先生に立てぬか。